

2 地点とも暫定指針値を下回る

～小畑川への泡消火剤流出に伴う水質検査の結果について～

- 京都府では、12月17日に泡消火剤の一部が小畑川に流出したことを受け、18日に小畑川下流2地点において安全確認のための水質検査を実施したところ、いずれの地点でも暫定指針値（50ng/L）を下回っていましたので、お知らせします。
- なお、周辺における健康被害等は確認されていません。

1 採水場所及び結果（詳細位置は別紙参照）

（単位：ng/L）

採水場所	PFOS 及び PFOA
小畑川 京都市・長岡京市境界点 （京都市西京区）	49
小畑川 小畑橋 （大山崎町）	26

※河川の暫定指針値は 50ng/L

2 府の対応

- ・消火設備の誤作動が発生した事業者に対して、施設管理を適切に実施し、再発防止策を講じるよう指導しています。
- ・これまでから同地点において、年1回の頻度で PFOS 及び PFOA の水質検査を行っており、引き続き監視に努めます。

（参考）過去の同地点での測定結果（PFOS 及び PFOA）

（単位：ng/L）

採水場所	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 （速報値）
京都市・長岡京市境界点	9	15	16	13
小畑橋	23	10	21	38

※いずれの地点も環境基準点として、令和3年度から年1回の頻度で PFOS 及び PFOA の検査を実施（例年、京都市・長岡京市境界点は8月に、小畑橋は10月に検査を実施）

【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部環境管理課 課長 峯 電話 075-414-4698
課長補佐兼係長 山口 電話 075-414-4709